

令和元年度 事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日 平成 31 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, and 法令根拠. Includes details for '国際交流事業' and '市民協働のまちづくり'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table (1) 事務事業の概要. Columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details for international exchange activities.

Table (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Columns: ①手段, ④活動指標, ②対象, ⑤対象指標, ③意図, ⑥成果指標. Includes data for 29, 30, 01, 02, 03 years.

Table (3) 投入量 (事業費) の推移. Columns: 29年度 (実績), 30年度 (実績), 01年度 (計画), 期間限定総投入量. Includes breakdown by source (国庫, 県, 地方債, etc.).

Table for 事業費の内訳. Columns: 30年度事業費 実績 (千円), 01年度事業費 予算 (千円). Includes rows for 19 負担金補助及び交付金 and 合計.

Table (4) 当該年度の実施内容. Columns: 01年度の事業内容, 02年度の事業内容, 03年度の事業内容. Includes a list of activities like '市長マニフェスト' and '未来PJ事業'.

事務事業名	国際交流事業	事務事業No.	60103000272	所属課	企画課
-------	--------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	平成28年9月ブルガリア共和国シリストラ市との友好交流都市協定締結や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた事前キャンプ誘致及びホストタウン交流の開始による。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	友好交流都市及びホストタウン国との交流推進
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 近年急速に進む国際化社会に対する市民の国際理解や国際感覚を育む結果に結びついている。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 友好交流都市交流や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ誘致、ホストタウン交流が主な事業内容であり、市の外交契約等に基づく内容が大半を占めているため。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 国際交流イベント実施回数の増加
	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 市民の異文化への接触機会が減少し、国際理解の遅れにつながる。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 多岐に渡る国際交流業務を行っているため。
	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 渡航や相手国受入の滞在内容や人数をよく検討し、旅費等の削減に努める。	
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 広報紙やホームページ等でイベント実施の告知等を行うようにしている。また、国際交流協会会員からは年会費、イベント参加者からは内容により参加料を納入いただいている。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）																				
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	友好交流都市との相互交流、国際交流イベント等を実施して、市民の異文化交流の機会を設けることができた。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプ誘致としては、モンゴル国やブルガリア共和国と事前キャンプに向けた連絡を行ってきた。今後、さらに市民の国際交流に参加する機会を増やしていきたい。																				
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要）																				
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策	<table border="1"> <tr><th colspan="3">コスト</th></tr> <tr><th></th><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr> <tr><th rowspan="3">成果</th><td>向上</td><td></td><td></td><td>○</td></tr> <tr><td>維持</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> <tr><td>低下</td><td></td><td></td><td>×</td></tr> </table>	コスト				削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下			×
コスト																					
	削減	維持	増加																		
成果	向上			○																	
	維持			×																	
	低下			×																	
交流国が増えることにより、海外渡航や受入回数が増え、コストの増額に繋がる。そのため、海外渡航や相手国受入の際は、内容や人数をよく精査して実施する必要がある。	(6) 事務事業優先度評価結果																				
	成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥ コスト削減優先度評価結果																				

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A:継続（現状維持） C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> A B:継続（改革改善を行う） D:2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>